



日頃、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただいていることに深く感謝申し上げます。さて、今年度初めに設定した「石中まなびフェスト」の達成状況（保護者評価を中心に分析）についてお知らせいたします。

- ・自己評価・・・教職員評価（2回実施）の平均
- ・学校関係者による評価・・・保護者アンケート 回答率98% 学校運営協議会委員による学校関係者評価

1 学校経営反省会結果(教職員評価の達成状況)

| 学校教育目標 | | 今年度% | 昨年度% |
|---------|--------------------------------|------|------|
| 1 | 自ら求めて学び 考えを深める生徒 | 72 | 74 |
| 2 | たくましく自己を鍛え 活力にみちた生徒 | 75 | 76 |
| 3 | 勤労と責任を重んじ 互いに協力し合う生徒 | 72 | 76 |
| 4 | 自他を敬愛し 思いやりのある生徒 | 77 | 76 |
| 学校経営の重点 | | 今年度% | 昨年度% |
| 1 | 確かな学力の向上（学習指導の充実） | 68 | 72 |
| 2 | 豊かな心を持った生徒の育成（生徒指導の充実） | 75 | 72 |
| 3 | 気力・体力づくりと健康安全（安全に心がけた健やかな体づくり） | 75 | 74 |
| 4 | 地域に開かれた学校づくり（保護者・地域との連携） | 77 | 77 |
| 5 | 学校事務の効率化 | 84 | 84 |
| 6 | 教育環境の整備 | 82 | 82 |
| 7 | 働き方改革の推進 | 65 | 64 |

- 学校教育目標については昨年度とほぼ同等の数字です。全項目で75%前後の達成率です。
- 学校経営の重点ほぼ上向きですが、学力向上に関して教員の評価の数値が下がりました。
- 学力調査の数値は上昇傾向にあり、教員の求めるレベルが上がったことによる数値と分析します。

2 令和5年度「まなびフェスト」に係る検証（保護者アンケートを中心に分析）

| | まなびフェストの内容 | まなびフェストの検証 |
|----------|---|--|
| 確かな学力の向上 | ・「わかる授業」の実践を全授業において行います。 | 【全国学調・県学調「(教科名)の内容はよくわかりますか」】 国語、社会で目標を超えました。目標値を超える結果となっています。 【保護者アンケート「健やかに学び安心な学校生活を送っていますか。」】 肯定的回答 96% 学校生活への満足度は非常に高く、 <u>広い意味で健やかに学んでいると満足して頂いているが、数値的な結果が出ていないのが課題です。</u> |
| | ・各種検定（漢字、英語、数学）受検を奨励 ・指導し、受検者の合格を60%以上にします。 | 【各種検定受検者数・合格率一覧】 <u>ほぼ数値目標を達成しました。合格率は上昇。</u> 漢字検定（3回実施）受検者 32名 合格率 55%（←45%） 数学検定（1回実施）受検者 6名 合格率100%（←89%） 英語検定（3回実施）受検者 183名 合格率 70%（←56%） |
| | ・学習定着度状況調査の結果を生かして、生徒一人一人の学力向上を図ります。 | 【県学習定着度状況調査（県比）】 2年国語-3.7ポイント 2年数学-5.3ポイント 【1年新入生テスト結果県比】 1年国語-1.3ポイント 1年数学-0.5ポイント 【1年CRT結果全国比】 国語101 数学106 社会89 理科90 <u>※2年生は国数とも課題 1年生は国数は全国平均。社会と理科に課題です。</u> |
| | ・家庭と連携した家庭学習の充実に努めます。1年80分、2年90分、3年100分の達成率75%以上を目指します。 | 【保護者アンケート該当設問】 保護者アンケートの肯定的回答が50%であり、生徒の自己評価よりも厳しい数値が出ています。 <u>家庭学習の時間、内容は全体的な課題であり、改善していきます。</u> |
| 豊かな心 | ・学習相談、教育相談、アンケート等を行い生徒理解に努めます。→生徒生活アンケート80%以上を目指します。 | 【保護者アンケート該当設問】 <u>※肯定的回答がおよそ87%で良好ですが、保護者の13%が課題があると回答していますので次年度、意識して改善していきます。</u> |

| | | |
|-----------|---|---|
| の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・「挨拶の石中」を目指し、挨拶の向上に努めます。→生徒生活アンケート、保護者アンケート80%以上を目指します。 | <p>【保護者アンケート「学校はそのような指導を行っている」】全体82%・非常に良好です。学校運営協議会による学校関係者評価でも高評価をして頂きました。</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・「感謝の石中」を目指し、「ありがとう」を伝える場の設定を図ります。→生徒生活アンケート、保護者アンケート80%以上を目指します。 | <p>【保護者アンケート「学校はそのような指導を行っている」】全体87%・非常に良好です。こちらの設問も学校運営協議会による学校関係者評価でも高評価をして頂きました。</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ防止」に向け、全校体制により全力をあげ組織対応を図っていきます。 | <p>【保護者アンケートから】全体72%が概ね良好な数値ですが、あまりあてはまらない等の回答が <u>14%あります</u>ので、<u>学校の認知件数と少しずれがあります</u>。今後とも注意が必要です。対応に物足りなさを感じたり、様子をみている保護者の方々がいるのだと思います。ご家庭で気になるところがあればご相談願います。</p> |
| 気力体力づくり | <ul style="list-style-type: none"> ・健全な部活動の推進に努め、「先手必勝の挨拶」などの部活動4大原則の向上を図ります。 | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒達は非常に意欲的に取り組んでいます。未加入者や、総合文化部の所属者や、各種クラブチーム加入の生徒の増加など従来とは違った部活動の状況になってきています。次年度からは部活動の地域移行を、地域と協力しながら進めていきます。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルールの厳守、ヘルメット着用100%を目指します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・同じ場所で地域の皆様からご指摘を頂きました。 <p>【保護者アンケート】90%が良好の回答。</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・学校不適応生徒の早期発見と対応に努め、各相談員、関係機関との連携を図り、改善に努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定例の「生徒支援会議」を開催し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの助言をいただきながら不適応解消に取り組んでいます。また、教育委員会等の関係機関とも連携し積極的に対応しています。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談を2回（7月、11月）に実施し生徒一人一人の悩み、不安の解消に努め指導支援を行っていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・計画通り教育相談を実施できました。必要に応じて相談機関等につなげ、状況が好転したケースもあります。今後も、生徒の状況を把握し適切な支援に努めてまいります。 |
| 開かれた学校づくり | <ul style="list-style-type: none"> ・校報や学年通信、ホームページ、メールの配信等により情報発信の活発化を図り、学校や生徒の様子をお知らせし、情報の共有を図ります。→保護者アンケート80%以上を目指します。 | <p>【保護者アンケート「校報や通信で生活の様子を伝えている」】肯定回答が91%。9割を超える肯定的な回答をいただきました。今後も各種ツールで、「地域に開かれた学校」を目指して効果的な情報発信に努めてまいります。社会的な情勢を考え、ホームページやマチコミメールでの配信を今まで以上に積極的にしていきます。</p> |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員会を年2回開催し、外部の方から意見をいただき学校経営の推進を図っていきます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・第1回会議を6月に実施し、2回目は2月下旬に実施しました。本年度は「学校運営協議会」への移行を完了しました。皆様からのご意見を取り入れ、より効果的な学校経営を進めてまいります。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への積極的な参加や地域の様々な施設との交流を図り、ボランティア活動を充実させます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震支援などの活動を行い、生徒会執行部を中心に全校生徒の意識向上に取り組むことができました。町内花火大会への石中ソーラン・石中太鼓の出演等を積極的に行いました。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・外部講師や体験学習によるゲストティーチャーなどの地域の人材活用に努めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ・1学年で実施した「未来パスポート」をはじめとして、総合的な学習の時間を中心に保健講演会や性教育に関する講話など、<u>体験的に学ぶ機会を設定</u>しました。 |

3 来年度に向けて

生徒、教職員一丸となり、保護者や地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら取り組んでまいりました。アンケート・各種学習調査の結果を真摯に受け止め、今後も石鳥谷中学校の更なる発展・向上を目指してまいります。数値は大切ですが、数値だけで評価できない場合もあります。学習面においては著しい数値の向上にはつながりませんでしたが、校長が授業を巡回、参観した際の、生徒が授業へ取り組む姿勢や雰囲気はこの1年間で大きく向上し、手応えを感じています。来校した参観の先生方にもお褒めのことばをたくさん頂いています。

課題となっている学力向上に関しては、他の生徒と共に考え、意見を交流しながら思考を広げていく「協働的な学び」（本校校訓「協働」とリンク）を研究テーマとし、「主体的・対話的で深い学び」の創造に取り組んでいます。現行の学習指導要領の中核となるこの授業づくりは、必ず生徒の成長につながると信じ、今後も研鑽していきます。ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。